

第16回 地域生活支援推進研究会議 開催要綱

1.開催趣旨:

障害者が希望する地域での暮らしを実現するためには、障害者支援施設が地域生活支援拠点として他の地域資源と密な連携を取り、多方面にわたる支援を行うことが重要です。

そのためには、障害者本人を中心に置いた支援が必要であり、障害者の個々のニーズを汲み取り、利用者の自己実現に繋げていくために相談支援が重要な役割を果たしています。

本年5月に成立した改正障害者総合支援法においても1人暮らしを希望する障害者の地域生活を支える「自立生活援助」サービスの新設等が図られたところであり、関係事業者は今後一層、障害者の地域生活の推進に向けた取組みが期待されています。

本研究会議は、障害者が希望する地域生活・地域移行を実現していくための、具体的な支援のあり方と、実践を進めるうえで直面する課題の解決に向けたポイントについて、学びあうことを目的に開催します。

2.主 催:

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国身体障害者施設協議会
(所管：地域生活支援推進委員会)

3.期 日:

平成29年1月26日(木)～27日(金)【2日間】

4.会 場:

「タイム24ビル研修室」
全体会場(受付): 3階「会議室西1-4」、分科会: 会場内各所
〒135-0064 東京都江東区青梅2-4-32 タイム24ビル

5.参加定員:

200名

6.参加対象・参加費:

- (1) 全国身体障害者施設協議会の会員施設の役職員、および会員施設を拠点とする障害者の地域生活支援に関わるサービス事業所の役職員等 15,000円
- (2) 上記以外の障害者の地域生活支援に関わるサービス事業所の役職員等 20,000円

7.意見交換会参加費:

7,000円(希望者のみ参加)

8.プログラム:

	時間	プログラムの内容 (敬称略)																
1 日 目	13:00～13:15 (15分)	開会あいさつ 全国身体障害者施設協議会 会長 日野 博愛																
	13:15～13:30 (15分)	オリエンテーション 全国身体障害者施設協議会 地域生活支援推進委員会 委員長 工藤 伸役																
	13:30～14:30 (60分)	【行政説明】「地域生活支援関連施策等の動向(仮題)」 相談支援事業や地域生活(地域移行)の現状をはじめ、地域生活支援 に関連する施策や平成29年度予算の動向について説明いただきます。 厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部																
	14:30～15:30 (60分)	【講義】「障害者相談支援の現状と課題について」(仮題) 日本相談支援専門員協会 代表理事 菊本圭一 氏																
	15:30～15:45 (15分)	休憩																
	15:45～18:00 (135分)	【分科会】(実践発表とグループ討議) ※詳細はP.3参照 ◇第1分科会「相談支援のスキルアップに向けた取組みについて」 ◇第2分科会「コミュニティケアを担う障害者支援施設の取組みについて」 ◇第3分科会「障害者支援施設が支える地域での暮らしについて」																
	18:30～20:00	【意見交換会】(希望者のみ参加) 全国各地からの参加者の交流により、研修会終了後もお互いの施設の取組 みやケアの質の向上に係る情報、施設間の交流などを行うことを目的に開催し ます。(名刺をたくさん持参のうえご参加ください。)																
	9:00～11:00 (120分)	【分科会】(続き)																
	11:00～11:15	休憩																
2 日 目	11:15～12:45 (90分)	【公開委員会】 「障害者支援施設によるコミュニティケアの実現に向けた取組みの推進」 コミュニティケアの実践の一層の推進について以下の2点を中心に考える 機会とします。 ○地域移行を希望する入所者への必要な支援のあり方等について ○障害者支援施設が中心となつてのさまざまな地域資源と協働しながら地域単 位で障害者を支える基盤づくり等について 【登壇者】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">身障協</td> <td style="width: 30%;">地域生活支援推進委員会</td> <td style="width: 20%;">委員長</td> <td style="width: 20%;">工藤 伸役</td> </tr> <tr> <td>身障協</td> <td>地域生活支援推進委員会</td> <td>副委員長</td> <td>大宅 啓子</td> </tr> <tr> <td>身障協</td> <td>地域生活支援推進委員</td> <td>委員</td> <td>齊藤 久男</td> </tr> <tr> <td>身障協</td> <td>副会長</td> <td></td> <td>眞下 宗司</td> </tr> </table>	身障協	地域生活支援推進委員会	委員長	工藤 伸役	身障協	地域生活支援推進委員会	副委員長	大宅 啓子	身障協	地域生活支援推進委員	委員	齊藤 久男	身障協	副会長		眞下 宗司
	身障協	地域生活支援推進委員会	委員長	工藤 伸役														
身障協	地域生活支援推進委員会	副委員長	大宅 啓子															
身障協	地域生活支援推進委員	委員	齊藤 久男															
身障協	副会長		眞下 宗司															
	12:45～12:50 (5分)	閉会あいさつ																

【分科会の内容】

◇第1分科会「相談支援のスキルアップに向けた取組みについて」

コミュニティケアの実践において、社会資源との連携に重要な役割をもつ相談支援のスキルアップに向けた取組みに関し、2施設からの実践発表をふまえ、グループ内で議論を深めます。

特に、コミュニティケアの中で相談支援がどのような役割を果たしていくのか、あるいは、相談支援事業所がコミュニティケアを担う1つの資源として機能していくために必要なスキル等について、考えます。

事例発表①「罪を犯した障害者の地域生活を支える相談支援事業所の取組み」

事例発表②「地域生活支援拠点モデル事業での取組み」

進行：身障協・地域生活支援推進委員会委員

委員	齊藤 久男（北海道・北広島リハビリセンター）
委員	岩崎 好宏（栃木県・ひのきの杜）
担当副会長	眞下 宗司（群馬県・誠光荘）

◇第2分科会「コミュニティケアを担う障害者支援施設の取組みについて」

コミュニティケアの一翼を担う障害者支援施設の取組みに関し2施設からの実践発表をふまえ、グループ内で議論を深めます。

特に、障害者支援施設において生活される利用者の自己選択を尊重し、その生活の質の向上に向けた支援事例や対応困難事例を用いて、地域資源との連携による課題解決に向けた方策等について、考えます。

事例発表①「地元の友だちと一緒に働きたいという希望の実現に向けた支援」

事例発表②「他の施設で入所希望を断られた利用者の、施設入所に向けた支援」

進行：身障協・地域生活支援推進委員会委員

委員長	工藤 伸役（青森県・山郷館）
委員	堀 徳太郎（愛知県・あすか）
委員	高山 徹（滋賀県・湖北タウンホーム）

◇第3分科会「障害者支援施設が支える地域での暮らしについて」

施設からグループホームや在宅への地域移行等に向けた生活支援のあり方について、2施設からの事例発表をふまえ、グループ内で議論を深めます。

特に、すでに地域での暮らしをされている方や、地域での暮らしを希望される利用者に対して障害者支援施設が果たす役割や機能、職員に求められるスキル、地域との連携・協働による社会資源づくりのポイントや想定される課題等について、考えます。

事例発表①「地域移行した方の安全、安心をバックアップする入所施設

～緊急時に頼りとなる障害者支援施設～」

事例発表②「42年間の施設生活を経て地域生活に移行」

進行：身障協・地域生活支援推進委員会委員

副委員長	大宅 啓子（佐賀県・瑠璃光苑）
委員	高橋 淳子（宮城県・仙台ワークキャンパス）
委員	川島 成太（徳島県・有誠園）

9.事前アンケートの提出:

研修会運営の参考とさせていただきますので、別紙の事前アンケートを平成28年12月22日(木)までに身障協事務局までご提出ください(提出いただいた事前アンケートは当日資料に掲載させていただきます)。

事前アンケートは、身障協ホームページ「研修会・セミナー・大会情報」から様式をダウンロードして作成し、E-mailでご提出ください。定員を上回る参加申込があった場合には、参加申込書および事前アンケートの両方をより早く提出いただいた方に優先的にご参加いただきます。

参加申込書、事前アンケートの受領日から3営業日以内(※)に受領したことをお知らせする案内を送ります。上記期日を過ぎても連絡がない場合は通信障害等により、受領できていない可能性がありますので、お手数ですがお問い合わせください。

※参加申込書、事前アンケートを受領した日の翌々々日(土曜日、日曜日、祝日を除く)の営業終了時間までを指します(営業時間9:30~17:30)。参加申込書の受領通知は名鉄観光サービス(株)からFAXにて、事前アンケートの受領通知は身障協事務局から電子メールにて送信します。

10.参加申込方法等:

(1)参加申込方法:

別紙「参加・宿泊等のご案内*」において詳細をご確認いただき、「参加・宿泊等申込書*」に必要事項等を記入の上、下記「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」に郵送又はFAXにてお申込ください。

【お申込先】

名鉄観光サービス(株) 新霞が関支店(担当:下枝・山邊)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階
TEL:03-3595-1121 FAX:03-3595-1119

(2)参加券等の送付:

参加券は、お申込み後、開催の10日前頃をめぐりに「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」よりお送りします。その際、振込用紙も同封しますので、到着後、参加費等をお振込みください。

(3)申込締切日:平成28年12月22日(木)

(4)参加申込の取消し:

参加申込の取消し等は、平成29年1月19日(木)までに連絡のあった場合には参加費を返却いたします(振込手数料を差し引いて返金いたします)。それ以降の取消しの場合は、原則として参加費の返却はいたしません。資料の発送をもってかえさせていただきますので、あらかじめご承知おきください。

宿泊費や意見交換会費の返却は別紙「参加・宿泊等のご案内*」によります。

なお、参加者の変更等がある場合は、「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」に書面(FAX等)にてご連絡ください。

*「参加・宿泊等のご案内」「参加・宿泊等申込書」は、身障協ウェブサイトからのダウンロードが可能です。

11.情報保障

手話通訳、要約筆記、磁気ループ、点訳資料(プログラム、講義の柱立ての提供)を希望される方は申込書の「備考欄」にご記入ください。

12.個人情報の取扱いについて

「参加・宿泊等の申込書」に記載いただいた個人情報は、申込受付等委託業者(「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」と、事務局(全国身体障害者施設協議会)が共同で利用させていただきます。

個人情報は参加申込受付、参加者管理、参加にあたり希望される宿泊等のサービス提供、および研修会運営に必要な範囲内で使用いたします。

参加者名簿の作成について

参加者同士の交流に資するため、また参加状況を把握するため、申込書をもとに参加者名簿（都道府県、会員施設名、参加者氏名、役職名）を作成し、当日参加者に配布いたします。趣旨をご理解の上、ご協力のほど宜しくお願いいたします。なお、名簿への記載を希望されない場合は、申込書の「備考欄」にその旨ご記入ください。

13.事務局(プログラムに関する問い合わせ先)

全国身体障害者施設協議会〔担当：柏田、高柳〕
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内
TEL 03-3581-6502 (代表)/ FAX 03-3581-2428

14.会場案内

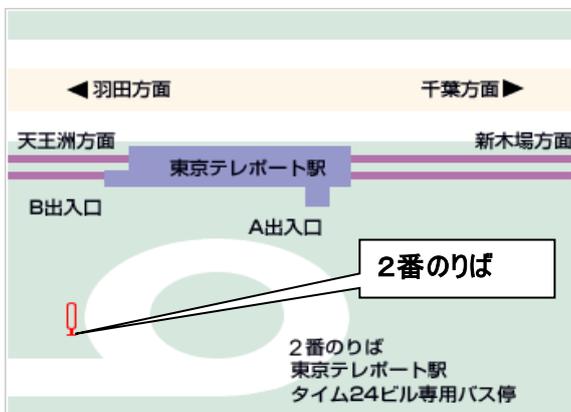
会場：タイム24ビル（〒135-0064 東京都江東区青海2-4-32）

- ゆりかもめ「テレコムセンター駅」下車、徒歩約3分
 - りんかい線「東京テレポート駅」下車、無料循環バスにて約5分(平日のみ運行)
- ※タクシー利用の場合は、東京テレポート駅から約3分(820円程)

【東京駅・羽田空港からのアクセス】

東京駅から（所要時間：約45分）			
東京駅	===== JR山手線	(乗換) 新橋駅	===== ゆりかもめ テレコムセンター駅
		 徒歩2分 タイム24ビル
	運賃：140円		運賃：380円
羽田空港から（所要時間：約50分）			
羽田空港駅	===== 東京モノレール	(乗換) 天王洲アイル駅	===== りんかい線 東京テレポート駅
			===== 循環バス3分 タイム24ビル
	運賃：490円		運賃：210円

【東京テレポート駅 無料循環バス乗場図（2番のりば）】



◆無料循環バス時刻表
(東京テレポート駅⇄タイム24ビル)

東京テレポート駅発
11:10・11:25・11:40・11:54・12:06・12:25

タイム24ビル発
12:58・13:08・13:30・13:48・14:00

※上記以外の時間帯にも、バスは運行しています。

【タイム24ビル周辺・無料循環バス乗場図】

